

< 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 >

運営に関する基準改正点

1. 身体的拘束等の適正化の推進

概要	<p>運営基準に以下を規定する。</p> <ul style="list-style-type: none">● 利用者又は他の利用者等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束等を行ってはならないこと。● 身体的拘束等を行う場合には、その態様及び時間、その際の利用者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由を記録しなければならないこと。
----	---

2. 随時対応サービスの集約化できる範囲の見直し

概要	<p>随時対応サービスについて、適切な訪問体制が確実に確保されており、利用者へのサービス提供に支障がないことを前提に、事業所所在地の都道府県を越えて事業所間連携が可能であることを明確化する。</p>
----	---